



七生福祉園だより



しんねんとむか
新年度を迎えて

第 278 号 令和4年6月吉日

東京都七生福祉園の運営は、東京都社会福祉事業団が、東京都から指定管理者としての指定を受けて行われており、今年度は、第6期指定管理期間（2021年4月から2026年3月までの5年間）の2年目の年にあたります。

児童施設では、被虐待等の理由で、児童相談所の措置により入所する児童が全体の7割以上を占め、また成人施設では、65歳以上の利用者が全体の3分の1以上、障害支援区分が5または6である利用者が全体の6割以上を占めるなど、高齢化、重度化が進んでいます。

こうした状況を踏まえ、利用者の皆様一人ひとりの人格と個性を尊重し、個別の状況に応じた、よりきめ細かい支援を行っていきます。また、適切なサービスの提供を支えるための基盤となる人材の確保・育成、権利擁護の取組強化、リスクマネジメントの徹底、暮らしやすい生活環境の整備などに重点的に取り組んでまいります。新型コロナの感染状況は徐々に落ち着いてきており、日常を取り戻しつつありますが、引き続き警戒を怠らず運営を続けてまいります。今後とも、運営体制の充実強化を図りながら、職員一丸となって努めてまいりますので、皆様のご理解・ご協力をお願い申し上げます。

【園長・平山信夫】

転入職員よりご挨拶（管理職）



3月31日付で園長（宮内）、児童副園長（田中）が転出し、後任の園長、副園長が着任しました。



園長 平山 信夫

4月に園長に着任した平山です。3月まで北療育医療センターの事務長を務めていました。利用者の皆さんが安全で安心して生活を送ることができるよう取り組んでいきますので、よろしくお願いいたします。

この二年間、コロナ禍のために面会・外出や活動等、様々な制限をお願いしてきましたが、感染対策と潤いのある生活を両立させながら、徐々に従前の形に戻していきたいと思っています。引き続きご理解、ご協力をお願いいたします。

児童支援部門 副園長 宮崎 洋一

この度、人事異動により4月1日付で副園長（児童支援部門）に着任いたしました宮崎です。異動前は成人支援部門の副園長を務めていました。部門は変わりましたが、引き続き七生福祉園の運営に携われることを大変うれしく思っております。成長期にある利用者の皆さまが安心して生活できるよう、職員とともに全力を尽くして参りますので、どうぞよろしくお願いいたします。

成人支援部門 副園長 高橋 謙一

4月に着任しました、高橋と申します。これまでは30年超、児童養護施設や児童自立支援施設で子どもたちの自立のための支援にあたっていました。

30年ぶりの成人の方への支援ということで、少々不安もありましたが、利用者さんから家族の話をしてくれたり、大切にしているものを見せてくれたり、何度も覚えてくれるまで名前を呼んでくれたり、大切なメッセージを手紙にしてくれたり、コミュニケーションをとってくれます。着任して3カ月ですが、嬉しいことがたくさんありました。みなさんが笑顔でいられるよう応援します。

「食中毒予防強化期間」

食中毒は一年を通して発生する危険がありますが、七生福祉園では、気温が高く特に注意が必要な6月から9月までを、毎年「食中毒予防強化期間」と定め、園をあげて食中毒予防のための取組を行っています。

今年も期間中に、利用者の皆様や寮職員への手洗い練習、調理施設や食堂での拭き取りによる細菌検査、ポスター掲示や園内放送を実施します。

これからも安全でおいしい食事をお届けするため、園全体での取組を充実させていきますので、ご協力をよろしくお願いいたします。

熱中症について

熱中症とは、高温多湿の環境下で、体内の水分や塩分のバランスが崩れ、体温調節機能がうまく働かず、体内に熱がたまることで発症します。筋肉痛や大量の発汗、吐き気や倦怠感などの症状や、重症になると意識障害などが起こります。

気温が高い、湿度が高いなどの環境条件と、子ども（15歳以下）・65歳以上の方、肥満や持病のある方は熱中症リスクがあるとされています。暑さに体がまだ慣れていないころはより注意が必要です。屋外で活動しているときだけでなく、就寝中に室内で熱中症を発症することもあります。



熱中症の予防には「水分補給」と「暑さを避けること」が大切です。

◆暑い日はできるだけ外出は避けましょう。外出の際は日傘か帽子を使用しましょう。

◆のどの渇きを感じなくても、こまめに水分補給をしましょう。

◆通気性の良い、吸湿・速乾の衣服を着用しましょう。

◆室内でもエアコンや扇風機で温度を調節しましょう。



七生福祉園の熱中症対策について

◆脱水予防のため、こまめに水分を補給しています。また暑さに体が慣れるまでの間ポカリスエットの配布をしています。

◆寮に熱中症救急バックを設置し、予防と早めの対処ができるようにしています。

救急
バック



バックの中身は水分の他に、塩分補給の飴や瞬間冷却パック等です。



高年5寮（日中の様子）

ゴールデンウィークが終わりも近づく中、パンプディング作り挑戦しました。3つのグループに分かれ卵を割ったり、パンを切ったり、器にバターを塗るなど楽しそうに作っていました。仕上げにチョコやジャムなどをトッピングし、美味しいパンプディングを味わいました。



当園の園だよりは知的障害のある方への合理的配慮からルビをつけて提供しております。ルビ無しをご希望の方は当園職員までお申し出ください。